

地域活動支援センターふらっとで 公開講座開催

平成27年2月28日(日)「世界に一つだけの器づくり」と題し、初めての陶芸教室を行いました。

公開講座は、地域で生活する障がいのある方が、安心して充実した生活が送れるためのきっかけ作り・余暇支援・地域活動支援センターの周知を行うことを目的としています。

当日は15名の参加があり、講師として陶友会会員8名を迎え、思い思いのデッサンを施した後、粘土の感触を楽しみながら個性溢れる素敵な作品が出来上がりました。



上柚野区寄り合い処 開所!



上柚野区に、1月17日(日)待望の「上柚野区寄り合い処」が開所しました。上柚野区寄り合い処は、上条町内・中才町内・市場町内の3町内をひと月ごと会場を変えて、より歩いて行ける寄り合い処を目指しております。

お近くにお越しの際は、ぜひのぞいてみてください。

場 所: 上条公会堂・中才生活改善センター・市場生活改善センター(毎月会場が変わります。)

開催日: 月1回 第3土曜日

時 間: 10:00～13:00

代表者: 渡邊 和正さん(上柚野区区長)

40名が参加 15世帯に家具の固定

家具固定事業を実施

富士宮市家具固定事業連絡会は平成27年1月25日(日)に家具固定事業を実施しました。当日は総合福祉会館で出発式を行い、その後6グループに分かれて市内の経済的な理由で専門家に家具固定を依頼できない高齢者や障害をお持ちの方の15世帯を対象に家具の固定に向かいました。

この日に参加したメンバーは総勢約40名で、内訳は震災から命を守る富士宮大工の会、災害ボラン

ティアコーディネーター富士宮連絡会、日本建築専門学校 학생さん、杉田5区自治会役員を中心とする一般ボランティアの皆さんの他に市と市社会福祉協議会職員も参加しました。最近では他市町においても家具固定事業が行われていますが、プロの大工さんがボランティアで参加しているのが富士宮市の特徴で、対象世帯の皆さんには毎年喜ばれています。



▲ていねいに作業を進める